

又吉 薫 議員



沖縄県民間住宅耐震診断・改修等の補助制度を問う。

【質】 沖縄県は一括交付金を活用し、市町村に補助する制度を設け7市町村が活用している。恩納村にそれに関する相談要請があったか、制度が導入されていない理由は、今後導入の予定があるか、耐震化についてどう指導していくか。

【答】 建設課長 比嘉正彦

耐震関係の制度は阪神大震災を契機に制定された。恩納村に於いて現在、耐震に関して相談等は無い。村民の認知度も低いかと思っております。しかし恩納村耐震改修促進計画も策定された、庁内で関係課と調整し導入するか検討したい。

建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律(改正耐震改修促進法)についての対応を問う。

【質】 制度に該当する病院、店舗、ホテル等の不特定多数のものが利用する大規模建築物が村内に何軒有るか、又、県村が指定する緊急輸送道路の避難道路沿いの建築物が村内に有るか、この事業を行うにあたっての財政的措置、補助率、負担額、又、耐震診断の結果耐震改修に至った場合の補助制度について。

【答】 建設課長 比嘉正彦

大規模建築物は村内に2軒、基準は階数が3階以上かつ床面積が5千㎡以上。沖縄県に制度要綱が出来、村も要綱が出来まして、補助金の申請受付は、今議会の補正予算可決後に開始予定。緊急輸送道路は58号、県道6号線の2路線。隣接建物該当は無い。補助金割合は、国3/6、県1/6、村1/6事業所1/6になり村負担の50%は特別交付税で措置。現在の次のステップの設計及び改修は県からの示しが無い状況です。

持続可能な村づくりの為に未婚化、少子化、定住化対策。

【質】 この問題は今後の地域社会を維持していくには、もはや、個人の問題ではなく、地域の問題であり、今後行政が取り組むべき根本的かつ重要な課題と考えます。定住人口が一人を切ると行政機能を維持するのが難しいと言われます。定住人口を増やす住み良い環境作りのため、結婚、子育て支援、雇用、生活安定策など総合的、長期的に政策を実行する事が大事と考えます。

【答】 企画課長 山城雅人

人口減少社会の要因として、未婚化が課題。行政が婚活を支援する事は論議が必要と考えますが、若者同士の出会いの機会を提供することは大切で側面からの支援により、村も婚活の気運を盛り上げるサポートが必要と考えます。

糸数 昭 議員



山田寺原の村道の管理について

【質】 山田寺原の村道は、住民が寺原に行くには必ず通らなければいけない村道であります。そこで、村道は住民やそこを使用する人が安全で安心して通れる道でなければいけないと思っております。村道はどういうものか説明をお願いします。

【答】 建設課長 比嘉正彦

村全体の村道ストック総点検の中でデコボコがあるという報告を受け、安心で安全な道路ということで、今後維持管理していきたいと思っております。

【質】 運転開始から道路の管理に関する覚書を村、業者、字が交わされていますが、その覚書を充分理解し、管理面で実行していると思えますか。

【答】 建設課長 比嘉正彦

覚書に基づいて、指導しています。

【質】 指導や改善対策の実施をやっていけばこういうふうなことはないと思います。そこで、

今後どのような改善対策を考えているのか、村長の見解をお伺いします。

【答】 村長 志喜屋文康

覚書の中で言われたようなことを地元行政区で、行政区の方々、そして、会社、村が一緒になって、どういうふうな形をとれば、寺原線が良好に運行できるかというような話し合いをする。村としても、是非、協力しながらやっていきたい。



山田寺原の村道